けんあまきんしょうかい

県尼琴翔会

2021年12月［年1回発行］
発行
県立尼崎中学・高等学校 同窓会
発行責任者
同窓会長　石井良昌

「県尼琴翔会と創立100周年に向かって」

同窓会会長
石井 良昌
（36回生）

皆さまこんにちは。令和5年には県立尼崎高等学校も創立１００周年を迎えます。

この事は学校にとりましても大きな節目の年を迎えることになります。

さて、２０１８年11月17日（土）に現在の都ホテル尼崎にて県尼創立95周年祝賀会を約２００名の同窓生が集まり、盛大に開催されました。この祝賀会の実行委員会委員長は大西俊樹様が担当され、開催日まで何回となく集まり、準備をしていただき、大変ご苦労をおかけしました。この95周年の記念事業として、本館２階の調理実習室にエアコン設備を寄贈し、同窓会のホームページの新規開設をいたしました。県尼創立１００周年の実行委員長には43回生の上野晃司様が担当していただくことになっております。

この95周年の思い出として、親しまれた元３代目同窓会長の中馬勇氏が去る２０２１年６月にご逝去されました。この95周年の機会に感謝状を贈ろうと計画しました。その時、中馬先生から今こんなものもらったら１００周年に感謝状がもらえないじゃないか、と冗談をいいながら壇上で受け取っててもらいました、それが本当になりまして残念でなりません。

また、本年10月21日本校同窓会の理事会を開催し、県尼同窓会の愛称を募集してましたので、結果的に「県尼琴翔会」（けんあまきんしょうかい）と決定いたしました。この件を皆さまご承知おきください。

最後になりましたが、本校の卒業生の中には日本のリーダーとして、また地域のリーダーとして活躍され、人のお役になっておられる方も多数おられます。

これもひとえに歴代の校長先生をはじめ教職員の皆さまのご指導とご尽力のお蔭と深く感謝いたしております。今後とも県尼の素晴らしい歴史と伝統を次なる創立１００周年に向けて、注力していきたいと思いますので、皆さまのご支援とご協力を心からお願い申し上げます。未来を担う県尼生のために、校訓「自主・根性・聡明」の精神のもと、同窓会員一同力を合わせて、発展する県尼づくりに邁進していきたいと考えております。

「ご挨拶」

県立尼崎高等学校
校長　板羽　茂雄

同窓会の皆様には、平素より本校の教育活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜りますことお礼申し上げます。２年後の令和５年度には、本校にとって大きな節目の創立１００周年を迎えることとなっております。同窓会の皆様に協力いただき、式典などの行事を滞りなく行えるよう準備を行ってまいりたいと考えております。

さて、令和２年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の中、学校は休校でのスタートで多く制限を受け、本校においても陽性者が見つかるなどその対応に追われることとなりました。

令和３年度は、その教訓を活かし、制限下の中ではありましたが、延期となった74回生修学旅行を宮古島から福岡・長崎に行き先を変え４月に実施しました。内容を一部変更しながらですが、県尼祭、体育祭も実施する事ができました。また、75回生の修学旅行は、11月１日から３日まで同じく福岡・長崎で実施することができました。穏やかな日和の中、太宰府天満宮、ハウステンボス、カステラ作りや軍艦島見学など各種体験活動、班別での長崎市内研修と予定されていたプログラムを無事に実施することもでき、とても良い思い出を作ることができたことうれしく思っています。

社会の変化が大きく先を見通すことが難しいと言われる現代において、令和５年度創立１００周年を迎える本校は、本年度及び来年度は次の１００年を考える時期に当たっているものと思います。現在の学校のあり方を見直し、次の１００年を見越した学校づくりを行っていく必要があります。今までの歴史と伝統に恥じない学校づくりを推進していきたいと考えています。このためには、同窓会の皆様のお力をお借りする場面も多いと思いますのでお力添えをお願いいたします。

最後になりましたが、引き続き本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますとともに、本校を暖かく見守っていただくことをお願いし、ごあいさつとさせていただきます。

「着任ご挨拶」

県立尼崎高等学校
教頭　西岡　敬三

兵庫県立尼崎高等学校同窓会のみなさまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本校の教育活動に多大なるご理解とご支援を賜り深く感謝申し上げます。

私は令和３年４月１日付け人事異動で、兵庫県立尼崎小田高等学校から本校に着任いたしました。どうぞよろしくお願いします。

前任校は、文部科学省「スーパーサイエンスハイスクール（ＳＳＨ）」校に指定されており、私の専門教科が理科でありましたので、研究推進等主にその事業を担当しておりましたが、昨年度につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大のため、殆どの活動が中止となり、残念ながら専ら感染症対策に奔走した１年でした。

さて、私は教員として兵庫県西部ののどかな地域で勤務して参りまして、前任校で初めて阪神地域の学校での勤務となりました。本校には、異動の内示を受けて初めて来校した次第であります。私にとりましてここまで日々新鮮な発見のある毎日です。

とりわけ、着任以来ずっと感じていることですが、このような都市部の中心にあって、住宅地に囲まれているとはいえ「不思議と落ち着く恵まれた学習環境であるな」と折に触れて感じております。校庭には生徒たちの声が響き、明朗快活で、楽しく思い出深い高校生活を送っていると思います。

校内のさまざまな記念碑や歴史的資料を日々目にするにつけて、「変わりゆく街並みの中で１世紀有余にも渡る悠久の時間が過ぎている空間だな」と感じ、同窓会みなさまの〝想い〟や〝気配〟を感じられずにはおられません。

この〝想い〟に日々私は背中を押され職務に邁進しております。微力ではございますが、２年後より始まる新たな〝世紀〟に向けて、本校の発展に尽力して参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いします。

「中馬 勇先生を偲んで」

同窓会会長
石井 良昌
（36回生）

中馬勇先生は3代目の同窓会会長として約30年県尼のために、そして校医として約55年間務めていただきました。当然私も生徒として中馬先生に診てもらいました。先生は昭和2年6月24日にお生まれになり、尼崎藩の御典医の末裔として育たれました。ユーモアと明るい性格でいらっしゃったので皆さんから親しまれた先生でした。口癖はなにかおいしいもの食べに行こう、うまい酒を飲みたいなと。無類の酒好きでした。ある日、先生から県尼の同窓会の理事会があるので学校に来てと突然言われました。当日役員会で末席に座ってましたら、最初の中馬先生のご挨拶の中で、俺の次の同窓会長はあそこに座ってる石井やと言われ、戸惑いと驚きの中、就任あいさつをしてや、と先生の声に押されて受諾挨拶をさせていただきましたが、なんの前触れもなく突然の指名が先生のやり方なんだと思いました。

２００５～２００６年にロータリークラブのガバナーを２６８０地区（兵庫県全域）の当時４、０００名からの会員の代表者として図らずも就任することになりました。それを知った中馬先生等約30名の同窓生の皆さんから、ガバナーになったら兵庫県中を走り回ることになるのだから靴を2足買ってやるから、その靴をはいて元気に活躍してくれと皆さんからも言われ、県尼生として恥ずかしくないように頑張れと多くの先輩たちから激励されたのが昨日のように覚えております。あたたかい先輩たちに恵まれて感謝の気持ちで一杯になりました。

その中馬先生が２０２１年６月に急逝されまして大きなショックを受けましたが先生と同学年であった澤井昭三先輩を同じ時に相前後してご逝去されお二人とも大の仲良しで享年94歳でした。

お二人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

創立95周年祝賀会において感謝状贈呈
左より
中馬 勇 名誉会長・池辺 孝義 常任理事・石井 良昌 会長

同窓会愛称決まる

一昨年来募集していました愛称について14件の応募がありました。

コロナ禍で審査が遅れましたが、10月21日開催の常任理事会にて最終審査の結果、賛成多数で、加来億一様（31回生）提案の

「県尼琴翔会（けんあまきんしょうかい）」

に決まりました。

選考理由：尼中校歌に琴の浦が詠われ、校章に琴柱など「琴」に県尼の歴史と伝統が込められていること、そして、「翔」は百周年を迎える県尼の飛躍を願うに相応しいと評価される。

審査に当たり、応募頂いた方々の母校に対する熱き思いが伝わり感動致しました。ご協力誠に有難うございました。

採用されました加来億一様には記念品を、応募いただきました皆様にはお礼の品を贈らせていただきます。

表紙の題字は上野晃司氏（43回生・同窓会理事長）にお願い致しました。

令和3年度 第1回
兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会 常任理事会（令和3年10月21日）

報告事項

1　令和2年度役員改選について

理事長就任

43回生　上野 晃司

常任理事就任

42回生　西本 義正 ／ 48回生　有田 亨
49回生　樽井 敬明 ／ 53回生　富永 謙一
53回生　中川 まゆみ ／ 61回生　木村 泰三
64回生　越山 裕之

常任理事退任

36回生　津川 圭司（会計）／ 36回生　坂田 清則
42回生　石井 生滋 ／ 39回生　野口 富也
39回生　清水 紀美江 ／ 44回生　木村 成二
45回生　奥村 純一

2　令和2年度事業報告
3　令和2年度決算報告
4　100周年記念事業
5　その他・・・特になし

審議事項

1　令和3年度予算案・・・別紙の通り承認
2　令和3年度役員について・・・承認
同窓会会則第6条第10項　参与　本会に特に貢献のあった者で、理事会の承認を得た者

参与　23回生　大附 多美子（前副会長）
参与　36回生　柴田 侃一（前理事長）
監査　42回生　大西 俊樹

常任理事

34回生　室津 晴美 ／ 44回生　澤田 勝
52回生　中野 裕司 ／ 51回生　山中 潤一（監査→常任理事）

3　同窓会愛称について・・・県尼琴翔会に決定
（31回生　加来 億一 様　応募作品）
4　その他・・・特になし

令和3年度事業計画

1　学校行事への参加
① 入学式　② 体育大会　③ 県尼祭　④ コンサート
⑤ 卒業式　⑥ その他課外活動の支援など
2　役員会・常任理事会等の適宜開催
3　同窓会報の発行
4　100周年記念事業の検討
5　IDパスワード発行通知

令和2年度事業報告

4月8日	入学式
5月	常任理事会を中止し、書面表決
6月4日	着任校長への表敬訪問
7月20日	第一回同窓会会報委員会
8月7日	第二回同窓会会報委員会
8月29日	第三回同窓会会報委員会
9月	同窓会会報誌発行
11月10日	学校・PTA・同窓会合同100周年記念事業準備委員会
2月18日	卒業生の個人情報提供について
2月25日	同窓会入会式
2月26日	卒業式

100周年記念事業関係準備委員会メンバー

委員長	上野 晃司	委員	津田 加寿男
副委員長	大西 俊樹	委員	越山 裕之
会計	下境田 耕治	相談役	髙岡 久
委員	井上 正夫	相談役	池辺 善夫
委員	前田 雅孝	相談役	柴田 侃一

令和4年度からは実行委員会として発足し、
メンバーの増員を考えています。

創立100周年記念式典・記念祝賀会 おしらせ

令和5年11月3日

記念式典：アルカイックホール
記念祝賀会：同日都ホテル尼崎
（旧：都ホテルニューアルカイック）

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会

- 令和2年度決算報告
- 財産目録
- 令和3年度予算
- 創立百周年記念事業基金同窓会費報告書

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会令和2年度収支決算報告

（自令和2年4月1日　至令和3年3月31日）

（収支予算）　（単位：円）

収　入	支　出	差引残高
7,861,254	1,633,279	6,227,975

（収入）　（単位：円）

科　目	収入済額	本年度予算額	比較増減	備　考
前年度繰越金	5,881,192	5,881,192	0	
会費収入	1,980,000	1,800,000	180,000	300×6,600
預金利息	62	1,000	△ 938	
寄付金	0	1,000	△ 1,000	
CD売上金	0	1,000	△ 1,000	
雑収入	0	1,000	△ 1,000	
同窓会費	0	931,895	△ 931,895	1,371,388 100周年事業実行委員会へ
合　計	7,861,254	8,617,087	△ 755,833	

（支出）　（単位：円）

科　目	支出済額	本年度予算額	比較増減	備　考
事務費	75,548	100,000	△ 24,452	理事会案内印刷費（アイプリント）、残高証明書
通信費	0	100,000	△ 100,000	
クラブ振興費	250,000	250,000	0	
文化振興費	50,000	50,000	0	
入学・卒業記念品	349,830	400,000	△ 50,170	印鑑299本
慶弔費	0	50,000	△ 50,000	
会報発行費	215,600	154,000	61,600	同窓会報3,500冊
IDパスワード発行作業	688,891	176,640	512,251	システム管理料、会報発送費用
予備費	3,410	7,336,447	△ 7,333,037	振込手数料
合　計	1,633,279	8,617,087	△ 6,983,808	

令和3年4月20日上記決算報告について公正に監査した結果、正しく執行されていることを認めました。

監査委員　池辺善夫

監査委員　山中潤一

令和3年3月31日現在財産目録

普通預金（普通会計）：　6，227，975円（尼崎信用金庫長洲支店・口座番号004-4035446）

合計額：　6，227，975円

令和3年4月20日上記決算報告について公正に監査した結果、正しく執行されていることを認めました。

監査委員　池辺善夫

監査委員　山中潤一

兵庫県立尼崎中学校・尼崎高等学校同窓会 令和3年度普通会計予算

（収入）　（単位：円）

科　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備　考
前年度繰越金	6,227,975	5,881,192	346,783	
会費収入	1,876,800	1,800,000	76,800	272×6,900
預金利息	1,000	1,000	0	単価計上
寄付金	1,000	1,000	0	単価計上
CD売上金	1,000	1,000	0	単価計上
雑収入	1,000	1,000	0	
同窓会費	0	931,895	△ 931,895	100周年事業実行委員会へ
合　計	8,108,775	8,617,087	△ 508,312	

（支出）　（単位：円）

科　目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備　考
事務費	100,000	100,000	0	
通信費	100,000	100,000	0	
クラブ振興費	250,000	250,000	0	
文化振興費	50,000	50,000	0	
入学・卒業記念品	400,000	400,000	0	記念品購入費
慶弔費	50,000	50,000	0	
会報発行費	154,000	154,000	0	
IDパスワード発行作業	176,640	176,640	0	システム管理料、送料 含む
予備費	6,828,135	7,336,447	△ 508,312	
合　計	8,108,775	8,617,087	△ 508,312	

兵庫県立尼崎高等学校同窓会創立百周年記念事業関係等、基金・同窓会費入金状況報告書（令和元年8月～令和3年10月13日）

基金

398 人	5,000 円	1,990,000 円
1 人	10,000 円	10,000 円
1 人	35,000 円	35,000 円
1 人	100,000 円	100,000 円
合計401 人		2,135,000 円

会費

1086 人	円	1,946,000 円	
振込手数料		257,746 円	1,688,254 円

入金合計	4,081,000 円
手数料	257,746 円
現在の残高	3,823,254 円
基金分	2,135,000 円
会費分	1,688,254 円

令和3年10月13日
百周年記念事業準備委員会
委員長　上野晃司　印

※令和2年度収支決算報告書内の同窓会費入金1，371，388円は4月20日までの入金分です。

【参考】令和元年度入金状況（令和2年3月31日まで）

基金

388 人	5,000 円	1,940,000 円
1 人	10,000 円	10,000 円
1 人	35,000 円	35,000 円
合計		1,985,000 円

会費

604 人	1,000 円	604,000 円	430,351 円
振込手数料		173,649 円	

入金合計	2,589,000 円
手数料	173,649 円
残高	2,415,351 円

「卒業生に贈る言葉」

同窓会副会長
髙岡 久

皆さん愈々明日が卒業式ですね!! ご卒業おめでとうございます。

さて、私は、同窓会副会長を務めております31回生　髙岡久と申します。県尼を卒業して早くも60年余りとなります。

卒業される皆さんへ先輩から贈る言葉として、次の3つのことを述べさせていただきます。

①云うまでもなく高校を卒業することは、自分の今後の進路に踏み出す大きな節目であります。就職される方、進学される方、そして学部の選択など、どういう分野に進んでいくかのスタートであります。

自分の選んだ道に積極的にチャレンジし実践して下さい。そして自己の持つ可能性を大きく伸ばして下さい、毎日が楽しくなってきます。

②皆さん「デジタルネイティブ」と云う言葉をご存知でしょうか。

生まれた時からパソコン・スマホそしてインターネット、SNSなどがある高度情報化社会の生活環境で育ってきた世代のことです。丁度皆さんがその世代であります。

菅総理大臣が着任時、デジタル庁を創ると宣言されました。

我々の生活は益々デジタル化が進んできます。

(地方にいても都会と同じ仕事ができる。5G大容量高速通信・自動車の自動運転・小型ロボットの実用化等々)

これからの社会は、皆さんの世代が直接的、間接的に関わり創り上げていく事になります。是非住みやすく明るい社会を皆さんの世代で創り上げていただきたい。

③県尼は間もなく100周年を迎えます。

皆さん一人ひとりはそのうちの3年間　勉学で、クラブ活動で、恩師・友人との絆など夫々県尼の歴史を刻まれてきました。

名門県尼の歴史を刻んだ一員であることに誇りを持って頂きたい。

卒業されますと同窓会にご入会頂きますが、県尼で培った絆を大切にし、これからも互いに交流を深め、皆さんと共に母校の一層の発展を支援していこうではありませんか。

終わりに当たり

皆さん、明るく・元気で、そして逞しくご活躍されることを祈念しています。

同窓会で皆さんとお会いできるのを楽しみにしております。

ご卒業、誠におめでとうございます。

(式典後に同窓会より全員へ記念品贈呈　2021・2・25)

令和3年12月7日 [於:さくら]

42回生(昭和44年卒)
忘年会挙行

我々42回生同窓会は、還暦同窓会に始まり以後毎年開催致してきました。

ただ、現在コロナ禍の影響により、古希の同窓会含め2年間休止という判断をいたしました。

何とか第5波も収まりかけている昨今、何か同窓会に代わるものをと模索した結果、忘年会を催したいという意見が出ました。ただ以前の同窓会のように、全国に案内を出すというのは今の時期適当ではなく、近隣の方だけに限定し、ほぼ電話連絡で行いました。意に反し37名もの参加を頂き、尼崎市内のお店を貸切にし1テーブル4～5名に限定し感染症対策を厳重に行い実施いたしました。近況報告等交え盛会裏に終了いたしました。

同窓生ではありませんが、同窓会理事長の43回生上野晃司氏にも参加頂きました。来る県尼創立100周年事業に関しての賛同・協力のお願い等々お話し頂きました。100周年めざして、これからはコロナと共生しながら、徐々に以前までの様な社会になりますように祈願しております。県尼の益々の発展を願いお互い頑張りましょう。

トピックス
Topics

水 泳 部

日本パラ水泳競技大会、男子100m自由形3位、男子50m自由形4位

水泳部顧問　西田 早織

チーム全体では全員県大会出場、リレーで近畿大会出場を目標に活動しています。個人では全国大会や近畿大会に出場する選手がおり、チーム全体にとてもいい刺激を与えてくれています。部員同士でお互いを高め合う姿がとても印象的で、上級生を中心に競技力と人間力の向上を目指してよりよいチーム作りに励んでいます。水泳は個人スポーツと思われがちですが、チームメイトがいることで厳しい練習を乗り越えることができ、試合での応援が力になり結果につながっていくのだと思っています。今後も部員同士切磋琢磨しながら高め合っていけるチームであってほしいです。

3−5　水泳部　新井 侑光

水泳部での活動を通して、仲間と共に高め合うことの大切さを知ることができました。水泳は一人でも練習できるスポーツですが、仲間と練習することでより達成感を得ることができました。さらに、互いに競い合ったりアドバイスし合うことで、競技力の向上に繋がりました。

また、競技のことだけでなく挨拶をすることや時間を守ることなど、社会に出るにあたって必要なことを疎かにしないことの大切さも学ぶことができました。

水泳部で心身共に成長できたと感じています。

県尼生の活躍

令和3年度 クラブ活動記

運動部

陸上競技部

○兵庫ユース陸上競技大会
　男子4×100R　6位
○近畿ユース陸上競技大会
　男子4×100R　準決勝進出

男子ソフトテニス部

○兵庫県ソフトテニス新人阪神予選
　団体戦　3位

女子ソフトテニス部

○兵庫県ソフトテニス新人阪神予選
　団体戦　3位

水泳部

○兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会
　男子100mバタフライ　近畿大会標準記録突破
○兵庫県高等学校ジュニア選手権水泳競技大会
　男子100m自由形　近畿大会標準記録突破
○日本パラ水泳競技大会　男子100m自由形　3位
○日本パラ水泳競技大会　男子50m自由形　4位

文化部

放送部

○第44回兵庫県高等学校総合文化祭放送文化部門
　朗読部門　佳作
○第68回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫大会
　朗読部門　佳作
○第69回NHK杯全国高校放送コンテスト兵庫大会
　アナウンス部門　佳作

兵庫県立尼崎高等学校 同窓会 常任理事

役職	回生	氏名
参　与	23	大附 多美子
参　与	36	柴田 侃一
会　長	36	石井 良昌
副会長	31	髙岡 久
理事長	43	上野 晃司
会　計	57	下境田 耕治
監　査	36	池辺 善夫
監　査	42	大西 俊樹
常任理事	32	中川 敏行
常任理事	33	北村 保子
常任理事	34	室津 晴美
常任理事	35	田村 信子
常任理事	39	久保 恭利

役職	回生	氏名
常任理事	42	井上 正夫
常任理事	42	西本 義正
常任理事	44	澤田 勝
常任理事	45	前田 雅孝
常任理事	47	津田 加寿男
常任理事	48	有田 亨
常任理事	49	樽井 敬明
常任理事	51	山中 潤一
常任理事	51	黒川 治
常任理事	51	丸岡　鉄也
常任理事	53	富永 謙一
常任理事	53	中川 まゆみ
常任理事	55	林 久博

役職	回生	氏名
常任理事	61	木村 泰三
常任理事	61	近藤 教敏
常任理事	62	高橋 剛
常任理事	64	越山 裕之
常任理事	70	佐川 昌伸
常任理事	定13	比嘉 芳子
常任理事	定8	合田 正人
顧問・学校長		板羽 茂雄
相談役・教頭		西岡 敬三
相談役・事務長		岩川 真美
校内理事・常任理事	52	中野 裕司
校内理事	62	楠田 貴至

令和3年度　人事異動一覧表

転入者

職名	氏名	旧所属
教　頭	西岡 敬三	尼崎小田
教諭〈再任用〉	矢野 洋一	芦屋
教諭〈再任用〉	田中 芳朗	西宮南
教　諭	瀧口 梓	川西明峰
教　諭	井上 雅博	県立大附属
教　諭	藤井 康隆	西宮
教　諭	清水 久功	芦屋国際中等
教　諭	竹田 雅文	神戸高塚
養護教諭	二階堂 めぐみ	相生産業
臨時講師	山本 真紀	相生学院
臨時講師	山口 勇輝	尼崎
臨時講師	岸本 紗莉奈	尼崎小田
事務長	岩川 真美	県立歴史博物館

転出者

職名	氏名	新所属
教　頭	長谷部 元祥	尼崎北
教諭〈再任用〉	岡本 哲也	芦屋
教諭〈再任用〉	佐藤 和之	芦屋
臨時講師	岩井 勇太	錦城（三田西陵）
教　諭	鈴木 理菜	西宮香風
教　諭	品川 勝俊	東灘
教　諭	田畑 北斗	夢野台
教　諭	竹原 潤一	明石
養護教諭	濱田 芽生	退職
臨時講師	矢木 寛志	網干
臨時講師	吉村 晨	退職
臨時講師	中村 健斗	西宮今津
臨時講師	伊佐治 朋子	伊川谷
臨時講師	光田 幸子	
事務長	下地 一正	高校教育振興会

［ 会員コード、パスワード ］　振込用紙の上部に記載しています

同窓会ホームページの右上の「会員ログイン」から下記「会員コード・パスワード」を入力し『会員マイページ』にお入りください

https://www.web-dousoukai.com/kenama/

あなたのユーザーID（会員コード）は　23303510　です。
パスワードは　abc123　です。

尼崎　太郎　様
重要な情報です。大切に保管下さい。　これはサンプルです

編集委員　髙岡 久（委員長）・柴田 侃一・池辺 善夫
大西 俊樹・井上 正夫・上野 晃司・澤田 勝

印　刷　**有限会社　アイプリント**
尼崎市西難波町4丁目2-9　tel 06-6482-8484

編集後記

最初に、同窓会報の発行が遅れましたことをお詫びいたします。昨年来の新型コロナウイルス感染症蔓延のため、同窓会の活動は常任理事会・理事会・会報編集委員会が開催できないほどの休止状態となっていましたが、9月末をもって緊急事態宣言が解除されたことで、10月に入ってから活動を再開しています。また、母校もこの困難の中、修学旅行・体育大会等の行事を縮小・期日変更しながら頑張っているようです。

この度、同窓会の愛称が「県尼琴翔会」と決まり、新たな第一歩が始まります。これを機に会報のさらなる充実に努めていきたいと考えています。そこで同期会、クラブのOB会・OG会等を開催される予定や、開催後の報告を事務局へ頂ければ、会報・ホームページに掲載させていただきます。

平素の活動、さらに二年後の創立百周年記念事業に向けての活動に、一層のご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症も、このまま収束に向かってくれればと思いますが、第六波の到来が懸念され、さらにインフルエンザ流行の時期にもなります。皆様ご自愛ください。